

平成 27 年 2 月 13 日

関係者各位

長崎大学病院  
感染制御教育センター  
センター長 泉川 公一

**平成 26 年度 第 6 回感染防止対策地域連携**  
**合同カンファランスについて（ご案内）**

日ごろより格別のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

平成 26 年度 第 6 回 感染防止対策加算合同カンファランスを下記の通り開催いたします。  
お忙しい時期とは存じますが、ご参集のほどよろしく願いいたします。

出欠票や資料は、FAX かメールで、下記までご提出いただけると幸いです。  
(集計のため、**3月17日(火)**までに、お願いできれば、助かります。)

敬具

日 時： 平成 27 年 3 月 27 日 (金) 17:00 ~  
場 所： **長崎大学病院 第 3 臨床講義室**  
問い合わせ先：長崎大学病院感染制御教育センター  
田代 将人、塚本 美鈴  
TEL : 095-819-7731  
FAX : 095-819-7766  
E-mail : mtashiro@nagasaki-u.ac.jp

別添の書類などについて)

1) 出席票

2) 平成 27 年度合同カンファ変更点に関するアンケート

別紙アンケートをご覧ください、記入欄に御記入いただけると幸いです。

3) 耐性菌、抗 MRSA 薬サーベイランスデータに関して (Excel 票)

書式を同封しておりますので、情報を教えていただけると幸いです。

(普段、集計されていない場合は、このために、調査する必要はございません)。

4) 手指衛生サーベイランスデータに関して (Excel 票)

書式を同封しておりますので、こちらも情報を教えていただけると幸いです。

5) 以下の御施設には、ご発表をお願いしたいと思っておりますので、ご準備をお願いいたします (今回欠席される場合は、次回以降に変更いたします)。

発表時間は約 20 分をお願い致します。

**対馬いづはら病院、泉川病院**

1) 出席票、2) アンケート、3) 耐性菌、抗 MRSA 薬サーベイランスデータ、4)

手指衛生サーベイランスデータは **3月17日(火)**までにご提出いただけると幸いです。資料が多く、また、お忙しい中、大変恐縮ですが、何卒よろしく願いいたします。

## 出欠確認返信用紙

送付先：長崎大学病院  
感染制御教育センター 田代 将人 宛

FAX：095-819-7766

e-mail：mtashiro@nagasaki-u.ac.jp

平成26年度 第6回感染防止加算対策地域連携合同カンファランス

平成27年3月27日（金）17：00～

ご参加の有無：   ご出席   ・   ご欠席

病院名： \_\_\_\_\_

ご出席者確認リスト

医師・ご氏名 (フリガナ)	医師・ご氏名 (フリガナ)
看護師・ご氏名 (フリガナ)	看護師・ご氏名 (フリガナ)
薬剤師・ご氏名 (フリガナ)	薬剤師・ご氏名 (フリガナ)
検査技師・ご氏名 (フリガナ)	検査技師・ご氏名 (フリガナ)

\* 本合同カンファランスの出席は上記各職種より1名ずつの参加を求められております。

# 平成 27 年度感染防止加算合同カンファレンス変更点アンケート

下に記載した変更点をご確認いただき、枠内のアンケートにご協力下さい。

1. 施設名 : ( )
2. アンケート配布・回収・結果発表の進め方について、疑問点・問題点がありますか？  
 ない ・ ある  
 「ある」場合は、疑問点・問題点の内容を教えてください。  
 ( )
3. 耐性菌サーベイランスの内容について、疑問点・問題点がありますか？  
 ない ・ ある  
 「ある」場合は、疑問点・問題点の内容を教えてください。  
 ( )
4. 微生物検査はどのように行われていますか？  
 院内 ・ 外注  
 「外注」の場合は、外注先を教えてください。  
 ( )

## ● 新入職者教育アンケート配布・回収・結果発表の進め方について

下記表のようなスケジュールで進める予定です。配布・回収いずれもカンファレンス時に行いたいと思います。郵送・メール・その他が良い場合は、上記アンケートでお教え下さい。

		1回目アンケート	2回目アンケート	3回目アンケート	4回目アンケート	5回目アンケート	6回目アンケート
2015年3月	第6回	配布					
2015年4月							
2015年5月	第1回	回収	配布				
2015年6月							
2015年7月	第2回	結果発表	回収	配布			
2015年8月							
2015年9月	第3回		結果発表	回収	配布		
2015年10月							
2015年11月	第4回			結果発表	回収	配布	
2015年12月							
2016年1月	第5回				結果発表	回収	配布
2016年2月							
2016年3月	第6回					結果発表	回収
2016年4月							
2016年5月	第1回						結果発表

## ● 耐性菌サーベイランス

平成 27 年度より、耐性菌サーベイランスの内容を以下の菌種に変更します。

- **MRSA/MSSA** (MRSA だけではなく、メチシリン感受性黄色ブドウ球菌の数も)
- **MDRP** (多剤耐性緑膿菌)
- **MDRA** (多剤耐性アシネトバクター)
- **CRE**(カルバペネム耐性腸内細菌属 菌種名も。判定基準は厚労省の届け出基準に準じる)
- **ESBL 産生菌** (菌種名も)

MRSA の分離頻度評価には、MSSA + MRSA の全黄色ブドウ球菌中の MRSA の割合で評価します。よって、MRSA の数だけではなく、MSSA の数もお答え下さい。

CRE 感染症は 2014 年から 5 類感染症届け出対象となっており、その存在がクローズアップされています。

ESBL 産生菌は徐々に増加傾向にある耐性菌であり、その動向に注意が必要です。

これらの菌検出動向は、感染制御領域の介入効果の指標に用いることができます。

## ● 抗菌薬サーベイランス

抗菌薬サーベイランスは、毎回各施設からデータを集計するのではなく、**自施設の発表の際にまとめて自施設の抗菌薬全般の経時的推移をご発表下さい**。病院背景によっても使用される抗菌薬の性格が異なってきますので、施設の背景と一緒にご発表いただくほうが、カンファレンス出席者が抗菌薬の使用状況の意味を解釈する上で望ましいと考えた結果です。

お忙しいところ、御回答頂き、ありがとうございました！

普段から実施されている範囲で構いません。また、**普段、集計していない場合は、このために、調査する必要はございません**ので、その場合は、「なし」とご記入下さい。

**ご施設名をご記入ください**

( )

サーベイランスデータ	単位	2015年1月	2015年2月
<b>月間入院患者延べ日数</b>	患者・日		
月間入院患者延べ日数は、標準化して比較するのに必要ですので、データを提出いただく際には、是非ご記入をお願いいたします。			
<b>当該月の新規分離件数 (これまで既に分離されていた患者は除く)</b>			
新規MRSA	件		
新規多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	件		
新規メタロβラクタマーゼ産生緑膿菌	件		
新規メタロβラクタマーゼ産生菌(緑膿菌以外)	件		
新規多剤耐性アシネトバクター	件		
<b>抗MRSA薬抗菌薬使用量 (院内の月間使用グラム数のトータル)</b>			
①バンコマイシン(VCM、バンコマイシン)	使用量(g)		
②ザイボックス(LZD、リネゾリド)	使用量(g)		
③ハベカシン(ABK、アルベカシン)	使用量(g)		
④テイコプラニン(TEIC、テイコプラニン)	使用量(g)		
⑤キュービシン(DPT、ダプトマイシン)	使用量(g)		

新規：同一患者において1年以内の検出なし

感染防止対策加算連携施設 手指衛生サーベイランス記入用

2015	のべ患者数	手洗い洗剤					アルコール製剤				
		No	使用量(ml)	1回使用量	回/患者日	合計回数 ①+②	No	使用量(ml)	1回使用量	回/患者日	合計回数 ①+②
1月		①			#DIV/0!	#DIV/0!	①			#DIV/0!	#DIV/0!
		②			#DIV/0!		②			#DIV/0!	
2月		①			#DIV/0!	#DIV/0!	①			#DIV/0!	#DIV/0!
		②			#DIV/0!		②			#DIV/0!	

※赤枠に該当するデータをご記入下さい(のべ患者数には外来患者は含みません)

※異なる規格の製剤を使用しているケースに応じて、No2の欄を設けていますが、3種類以上の場合は、行を増やしてご記入ください

※このデータはメールに添付、用紙の場合はFAXで感染制御教育センター(095-819-7766)にご返信下さい